

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
61023	教育方法 (A) (B) (A) クラス ( 月曜・1限) (B) クラス ( 水曜・1限)	2単位 後期	2	講義	城間 祥子

■**テーマ** 教育の方法、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を身につける。

※この授業は旧「教育職員免許法施行規則」に定める「教職に関する科目」、新「教育職員免許法施行規則」における「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」であり、教職必修科目です。

### ■授業概要

授業づくりの基礎的な知識や技術を身につけることを目的とする。第3～6回は、授業を構成する様々な要素について理解を深める。第7～11回は、学習指導案の作成と模擬授業の実施・評価を通して、授業づくりを実践的に学ぶ。また、教育方法の歴史に関するプレゼンテーションを通して、教育方法について知識を広げると同時に、情報機器の活用に関する基礎的な能力を身につける。

### ■到達目標

- ・授業づくりの基礎的理論や教育方法の歴史を理解している。
- ・学習指導案を作成することができる。
- ・授業を行う上で必要な技術の基礎を身に付けている。
- ・情報機器を活用して効果的に教材等を作成・提示することができる。

### ■授業計画・方法

- 第1回：オリエンテーション、授業の構成要素
- 第2回：小さなレッスン
- 第3回：学習目標と学習評価 小テスト①
- 第4回：教材・教具・教育環境 小テスト②
- 第5回：学習形態 小テスト③
- 第6回：授業展開 小テスト④
- 第7回：学習指導案の書き方
- 第8回：学習指導案の作成
- 第9回：模擬授業の準備 学習指導案提出
- 第10回：模擬授業の実施
- 第11回：模擬授業の評価
- 第12回：「授業研究」
- 第13回：教育方法の歴史（外国編） プレゼンテーション①
- 第14回：教育方法の歴史（日本編） プレゼンテーション②
- 第15回：まとめ—資質・能力を育成するために

### ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

「教育原理」「教職論」を履修済みであること。

### ■成績評価の方法

- 方法** 小テスト (40%)、学習指導案 (30%)、模擬授業 (20%)、プレゼンテーション (10%)
- 基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

### ■教科書・参考文献

- 「中学校学習指導要領」「高等学校学習指導要領」
- 『よくわかる授業論』田中耕治(編)、ミネルヴァ書房